

2024年3月期 決算短信(日本基準)(非連結)

2024年5月14日

上場会社名 大村紙業株式会社

上場取引所 東

コード番号 3953 URL <http://www.ohmurashigyo.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧山 光人

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 八巻 和彦

TEL 0467-52-1032

定時株主総会開催予定日 2024年6月27日

配当支払開始予定日

2024年6月28日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月27日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	5,736	5.8	341	27.2	358	32.0	248	845.4
2023年3月期	5,424	8.9	268	5.6	271	15.3	26	79.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	69.79		5.0	4.8	6.0
2023年3月期	7.19		0.5	3.6	5.0

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	7,749	5,091	65.7	1,429.40
2023年3月期	7,270	4,849	66.7	1,361.55

(参考) 自己資本 2024年3月期 5,091百万円 2023年3月期 4,849百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	633	213	79	2,914
2023年3月期	318	225	746	2,573

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期		0.00		10.00	10.00	35	139.1	0.8
2024年3月期		0.00		30.00	30.00	106	43.0	2.1
2025年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00		40.9	

3. 2025年3月期の業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,885	2.8	176	3.2	177	1.1	124	8.0	34.91
通期	5,885	2.6	372	9.0	372	4.1	260	5.0	73.28

注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(2) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	3,561,676 株	2023年3月期	3,561,676 株
期末自己株式数	2024年3月期	株	2023年3月期	株
期中平均株式数	2024年3月期	3,561,676 株	2023年3月期	3,657,830 株

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	10
(4) キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(持分法損益等)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. その他	15
(1) 生産、受注及び販売の状況	15
(2) 役員の変動	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症がその法的位置付けを5類感染症へ移行した事により、経済活動の正常化が進み、緩やかに景気の回復が継続しております。一方で、原材料価格や資源価格の高騰、長引くロシア・ウクライナ情勢や中東地域をめぐる情勢や円安の進行等により、依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境の中、当業界におきましては、全国段ボール生産量は前期比97.0%となりました。

当社は、原材料価格の高止まりや資源価格の上昇による影響を受けましたが、既存取引先への対応強化及び新規取引先の開拓等により下記のようになりました。

その結果、生産量につきましては、段ボールシート48百万㎡（前期比3.5%減）、段ボールケース34百万㎡（前期比0.9%減）となりました。売上高は5,736百万円（前期比5.8%増）となりました。利益面につきましては、経常利益358百万円（前期比32.0%増）となり、当期純利益248百万円（前期比845.4%増）となりました。

販売品目別の概況は次のとおりであります。

(イ) 段ボールシート

売上高は1,040百万円（前期比4.7%増）

総売上高に占める割合は18.1%です。

(ロ) 段ボールケース

売上高は3,694百万円（前期比7.2%増）

総売上高に占める割合は64.4%です。

(ハ) ラベル

売上高は187百万円（前期比0.2%減）

総売上高に占める割合は3.3%です。

(ニ) その他（主に包装資材）

売上高は814百万円（前期比2.2%増）

総売上高に占める割合は14.2%です。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当事業年度末の総資産につきましては、前事業年度末に比べて、479百万円増加しまして、7,749百万円となりました。主な要因は、現金及び預金が340百万円、リース資産が154百万円増加し、一方で、原材料及び貯蔵品が100百万円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ237百万円増加しまして、2,658百万円となりました。

純資産につきましては、前事業年度末より241百万円増加しまして、5,091百万円となりました。この結果、自己資本比率は65.7%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は税引前当期純利益355百万円（前期比236百万円増）となり、期末残高の資金は前事業年度末に比べ340百万円増加し、2,914百万円となりました。

当事業年度における各キャッシュ・フローの状況は、次のとおりであります。

(イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果得られた資金は633百万円（前期は318百万円の収入）となりました。

主な資金増の要因は、棚卸資産の減少額89百万円及び仕入債務の増加額70百万円によるものであります。また、主な資金減の要因は、売上債権の増加額15百万円及び未払金の減少額17百万円によるものであります。

（ロ）投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果使用した資金は213百万円（前期は225百万円の支出）となりました。

主な資金増の要因は、有形固定資産の売却による収入2百万円によるものであります。また、主な資金減の要因は、有形固定資産の取得による支出216百万円によるものであります。

（ハ）財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は79百万円（前期は746百万円の支出）となりました。

これは、リース債務の返済による支出43百万円及び配当金の支払額35百万円によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	当事業年度	前事業年度
自己資本比率	65.7%	66.7%
時価ベースの自己資本比率	36.2%	27.9%

（注） 1. 各指標の算出は以下の算式を使用しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

2. 財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

4. 債務償還年数及びインタレスト・カバレッジ・レシオについては、当社は有利子負債がないため記載しておりません。

(4) 今後の見通し

次期の見通しにつきましては、経済活動の正常化が進み、緩やかに景気の回復が継続しております。一方で、原材料費の高止まり、長引くロシア・ウクライナ情勢や中東地域をめぐる情勢や円安の進行等の影響により先行きが不透明な状況が続いております。

この様な状況のもと、当社は、小ロット・多品種・短納期を武器に、個性化・多様化しているお客様の段ボールニーズに対していち早く・的確に対応し、より充実したサービスを提供していくことを第一に考えております。

この様な見通しのもと、当社の2025年3月期の通期業績予想につきましては、売上高5,885百万円(前期比2.6%増)、営業利益372百万円(同9.0%増)、経常利益372百万円(同4.1%増)及び当期純利益260百万円(同5.0%増)を計画しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際的な事業展開や資金調達を行っていませんので、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,805,774	3,146,682
受取手形	267,157	241,387
電子記録債権	171,830	251,251
売掛金	808,759	770,603
商品及び製品	51,712	63,180
原材料及び貯蔵品	582,998	482,315
前払費用	10,161	10,418
その他	6,575	2,471
貸倒引当金	△3,743	△5,052
流動資産合計	4,701,226	4,963,258
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,327,673	1,362,128
減価償却累計額	△1,055,583	△1,075,247
減損損失累計額	△25,673	△25,673
建物（純額）	246,416	261,206
構築物	149,056	150,856
減価償却累計額	△144,899	△145,628
減損損失累計額	△463	△463
構築物（純額）	3,693	4,764
機械及び装置	1,634,752	1,735,058
減価償却累計額	△1,018,978	△1,099,464
減損損失累計額	△136,464	△135,618
機械及び装置（純額）	479,309	499,975
車両運搬具	419,759	437,158
減価償却累計額	△364,717	△366,743
減損損失累計額	△16,288	△16,288
車両運搬具（純額）	38,754	54,127
工具、器具及び備品	144,205	145,242
減価償却累計額	△133,316	△137,621
減損損失累計額	△1,439	△1,439
工具、器具及び備品（純額）	9,449	6,181
土地	1,391,532	1,391,532
リース資産	134,000	328,500
減価償却累計額	△39,482	△79,791
リース資産（純額）	94,517	248,708
建設仮勘定	25,500	7,847
有形固定資産合計	2,289,173	2,474,343
無形固定資産		
ソフトウエア	746	186
その他	4,588	4,588
無形固定資産合計	5,334	4,774

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	194,116	228,009
出資金	30	30
従業員に対する長期貸付金	1,448	825
破産更生債権等	10,667	7,656
繰延税金資産	71,931	71,722
その他	6,752	6,472
貸倒引当金	△10,667	△7,656
投資その他の資産合計	274,278	307,059
固定資産合計	2,568,786	2,786,177
資産合計	7,270,013	7,749,436
負債の部		
流動負債		
支払手形	1,159,681	1,245,946
買掛金	206,526	188,885
リース債務	20,871	50,889
未払金	73,227	47,521
未払費用	64,028	64,311
未払法人税等	57,028	76,672
未払消費税等	37,240	44,604
前受金	518	793
預り金	6,264	6,500
賞与引当金	83,685	87,092
設備関係支払手形	16,482	10,063
流動負債合計	1,725,554	1,823,281
固定負債		
リース債務	85,198	227,051
退職給付引当金	142,332	128,596
役員退職慰労引当金	450,639	462,547
その他	16,900	16,900
固定負債合計	695,070	835,095
負債合計	2,420,625	2,658,376

（単位：千円）

	前事業年度 (2023年3月31日)	当事業年度 (2024年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	554,000	554,000
資本剰余金		
資本準備金	566,030	566,030
資本剰余金合計	566,030	566,030
利益剰余金		
利益準備金	63,068	63,068
その他利益剰余金		
別途積立金	1,000,000	1,000,000
繰越利益剰余金	2,631,860	2,844,826
利益剰余金合計	3,694,928	3,907,894
株主資本合計	4,814,958	5,027,924
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	34,429	63,134
評価・換算差額等合計	34,429	63,134
純資産合計	4,849,387	5,091,059
負債純資産合計	7,270,013	7,749,436

（2）損益計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
売上高	5,424,391	5,736,845
売上原価		
製品期首棚卸高	53,390	51,712
当期製品仕入高	474,047	491,869
当期製品製造原価	3,542,067	3,713,461
合計	4,069,506	4,257,043
製品期末棚卸高	51,712	63,180
製品売上原価	4,017,793	4,193,862
売上総利益	1,406,597	1,542,982
販売費及び一般管理費		
発送費	367,971	372,838
広告宣伝費	4,899	10,118
貸倒引当金繰入額	5,678	5,461
役員報酬	98,945	99,403
役員退職慰労引当金繰入額	11,381	11,908
給料及び手当	277,086	287,675
退職金	314	109
賞与引当金繰入額	44,779	46,277
退職給付費用	14,747	14,398
法定福利費	86,196	89,494
福利厚生費	10,530	15,803
減価償却費	29,998	37,844
賃借料	34,633	34,532
交際費	3,695	3,940
租税公課	28,608	29,057
修繕費	6,163	7,321
通信費	15,557	18,140
旅費及び交通費	9,727	9,931
消耗品費	3,260	3,497
支払手数料	26,436	42,954
その他	57,082	60,362
販売費及び一般管理費合計	1,137,697	1,201,072
営業利益	268,899	341,910

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
営業外収益		
受取利息	4	4
有価証券利息	1,340	1,342
受取配当金	5,163	17,531
受取保険金	2,565	424
固定資産売却益	699	1,993
雑収入	2,447	2,024
営業外収益合計	12,219	23,320
営業外費用		
支払利息	1,710	3,701
売上割引	2,848	2,717
自己株式取得費用	4,060	—
雑損失	1,012	574
営業外費用合計	9,632	6,993
経常利益	271,487	358,238
特別利益		
受取和解金	—	2,757
特別利益合計	—	2,757
特別損失		
固定資産売却損	3,797	—
減損損失	141,744	—
固定資産除却損	6,607	5,537
特別損失合計	152,149	5,537
税引前当期純利益	119,337	355,457
法人税、住民税及び事業税	91,419	111,854
法人税等調整額	1,623	△4,979
法人税等合計	93,043	106,875
当期純利益	26,294	248,582

製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)		当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 材料費		2,319,953	65.5	2,467,986	66.5
II 労務費		641,132	18.1	665,737	17.9
III 経費		580,981	16.4	579,738	15.6
1. 動力費		199,876		167,264	
2. 賃借料		73,118		73,118	
3. 減価償却費		147,939		166,968	
4. その他		160,046		172,387	
当期製品製造原価		3,542,067	100.0	3,713,461	100.0

(注) 原価計算の方法は、標準原価によるロット別個別原価計算を採用し、期末において原価差額を配賦して実際原価を算定しております。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本								
	資本金	資本剰余金		利益剰余金				自己株式	株主資本合計
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
					別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	3,372,212	4,435,280	△41,030	5,514,280
当期変動額									
剰余金の配当						△48,116	△48,116		△48,116
当期純利益						26,294	26,294		26,294
自己株式の取得								△677,500	△677,500
自己株式の消却						△718,530	△718,530	718,530	—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	—	—	—	△740,352	△740,352	41,030	△699,321
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,631,860	3,694,928	—	4,814,958

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	33,640	33,640	5,547,921
当期変動額			
剰余金の配当			△48,116
当期純利益			26,294
自己株式の取得			△677,500
自己株式の消却			—
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	788	788	788
当期変動額合計	788	788	△698,533
当期末残高	34,429	34,429	4,849,387

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本							株主資本合計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金合計	
		資本準備金	資本剰余金合計		その他利益剰余金			
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,631,860	3,694,928	4,814,958
当期変動額								
剰余金の配当						△35,616	△35,616	△35,616
当期純利益						248,582	248,582	248,582
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）								
当期変動額合計	－	－	－	－	－	212,966	212,966	212,966
当期末残高	554,000	566,030	566,030	63,068	1,000,000	2,844,826	3,907,894	5,027,924

	評価・換算差額等		純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	34,429	34,429	4,849,387
当期変動額			
剰余金の配当			△35,616
当期純利益			248,582
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	28,705	28,705	28,705
当期変動額合計	28,705	28,705	241,671
当期末残高	63,134	63,134	5,091,059

（4）キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前事業年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当事業年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	119,337	355,457
減価償却費	177,938	204,812
減損損失	141,744	—
未払人件費の増減額（△は減少）	2,421	3,689
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△11,686	△13,736
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	6,614	11,908
貸倒引当金の増減額（△は減少）	1,526	1,309
受取利息及び受取配当金	△6,507	△18,879
支払利息	1,710	3,701
固定資産売却損益（△は益）	3,115	△1,993
固定資産除却損	7,052	5,537
売上債権の増減額（△は増加）	△139,365	△15,220
棚卸資産の増減額（△は増加）	△116,137	89,214
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△4,598	4,400
その他の固定資産の増減額（△は増加）	△73	156
仕入債務の増減額（△は減少）	201,919	70,051
未払金の増減額（△は減少）	1,129	△17,711
未払消費税等の増減額（△は減少）	25,575	27,964
その他の流動負債の増減額（△は減少）	434	1,243
小計	412,153	711,908
利息及び配当金の受取額	6,507	18,876
利息の支払額	△1,710	△3,701
法人税等の支払額	△97,969	△93,217
営業活動によるキャッシュ・フロー	318,981	633,866
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額（△は増加）	△3	△3
有形固定資産の売却による収入	3,279	2,979
有形固定資産の取得による支出	△229,295	△216,918
無形固定資産除却損	160	—
従業員に対する貸付けによる支出	△1,150	△1,000
従業員に対する貸付金の回収による収入	1,274	1,108
投資活動によるキャッシュ・フロー	△225,735	△213,834
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△20,570	△43,228
自己株式の取得による支出	△677,500	—
配当金の支払額	△48,169	△35,899
財務活動によるキャッシュ・フロー	△746,240	△79,128
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△652,994	340,903
現金及び現金同等物の期首残高	3,226,516	2,573,522
現金及び現金同等物の期末残高	2,573,522	2,914,426

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

前事業年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

該当事項はありません。

当事業年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社は、紙器梱包資材等の製造販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	シート	ケース	ラベル	その他	合計
外部顧客への売上高	993,875	3,445,858	187,515	797,141	5,424,391

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高10%を超える顧客がないため、記載を省略しております。

当事業年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	シート	ケース	ラベル	その他	合計
外部顧客への売上高	1,040,685	3,694,090	187,199	814,869	5,736,845

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

損益計算書の売上高10%を超える顧客がないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

項目	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	1,361円55銭	1,429円40銭
1株当たり当期純利益	7円19銭	69円79銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益(千円)	26,294	248,582
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	26,294	248,582
期中平均株式数(千株)	3,657	3,561

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

(イ) 生産実績

当事業年度の生産実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	数量	前期比 (%)
シート (千㎡)	48,923	△3.5
ケース (千㎡)	34,033	△0.9
ラベル (千通)	43,856	△0.3

(ロ) 製品仕入実績

当事業年度の製品仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前期比 (%)
ケース	162,774	+7.2
附属品	9,523	+114.7
その他	319,571	+0.6
合計	491,869	+3.8

(ハ) 受注状況

当社は段ボールシート、段ボールケース、ラベルについては受注生産ではありますが、生産と販売との関連において製品の回転がきわめて早く、月末（または期末）における受注残高が少ないので「(ニ) 販売実績」を受注とみて大差ありません。

(ニ) 販売実績

当事業年度の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	金額 (千円)	前期比 (%)
シート	1,040,685	+4.7
ケース	3,694,090	+7.2
ラベル	187,199	△0.2
その他	814,869	+2.2
合計	5,736,845	+5.8

(2) 役員の異動

(イ) 代表取締役の異動

該当事項はありません。

(ロ) その他の役員の異動

・新任監査役候補

社外監査役 澤邑 重夫

(注) 澤邑 重夫は、社外監査役候補者であり、独立役員として東京証券取引所に届け出る予定であります。

(ハ) 就任予定日

2024年6月27日